第１回京丹後市行財政改革推進委員会　会議録

１　開催日時　　令和５年１０月３１日（火）午後１時３０分～午後３時４０分
２　開催場所　　京丹後市役所（２階）２０５会議室
３　出席者氏名
（１）　京丹後市行財政改革推進委員会委員（１１人）
　　委員　岩井慶子、委員　奥田幸子、委員　蒲田克行、委員　小林朝子、
　　委員　柴田隆行、委員　谷口雅昭、委員　谷津留美子、委員　藤井美枝子、
　　委員　安井美佐子、委員　山下きく江、委員　吉岡高博
（２）事務局
　　総務部長　中西俊彦、総務部財政課長　松田吉正、同課長補佐　蛭子ひとみ、
　　同課係長　片西優、同課主事　山根麻文
４　議　　題
（１）　開会
（２）　あいさつ・委嘱状の交付（市長）
（３）　委員紹介
（４）　会長及び副会長の選出
（５）　議事
　①　京丹後市行財政改革の取組について
　②　京丹後市公共施設等総合管理計画（個別施設計画編の進捗状況について）
　③　補助金等に関する基本方針（補助金等の見直しの進捗状況について）
５　公開又は非公開の別　　公開
６　傍聴人の人数　　０人
７　要旨
《議事経緯》

●　開会

事 務 局　　ただ今から第１回京丹後市行財政改革推進委員会を開催します。
　皆様におかれましては、非常に御多忙の中、出席を賜りまして誠にありがとうございます。
　行財政改革を担当しております総務部の中西と申します。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

●　委嘱状の交付

事 務 局　　この会議に先立ちまして、委嘱状の交付をさせていただきます。時間の都合上、代表の方に交付させていただきたいと思います。代表の方以外につきましては、失礼ながら机の上に委嘱状を配布させていただいています。
　それでは代表といたしまして公募委員の方に、市長から委嘱状の交付をさせていただきます。山下さんは前へお進みください。

市長よろしくお願い致します。

それでは引き続き開会にあたりまして、中山市長より一言御挨拶を申し上げます。

● **あいさつ（市長）**

市　　長　　皆さん、こんにちは。ご紹介いただきました中山でございます。一言御挨拶させていただきます。

本日は、行財政改革推進委員会ということでお忙しい中、お集まりをいただきまして、本当にありがとうございます。

行財政改革につきましては、本市合併以来２０年近く経とうとしておりますが、大きな課題としてありまして、合併した直後では、本市全体で一般会計３００億円程度の規模があり、借金と言われる公債の残高も３６０億円あるような状況でした。

合併１０年後を見据えて、どのように節約をして、そして同時に一番大切な市民の皆さんの生活を支えるために、どのような効果を上げていくかということに一生懸命工夫を凝らしながら、取り組みをしてきました。象徴的には職員の規模をできるだけ抑制していこうということで、合併後最初の１、２年は新規採用職員の採用をしないということもしておりました。

その結果２０年の中で、基金も３０億円から１００億円になりましたし、公債残高も３６０億円から、２５０億円に減ってきているという状況です。加えて、予算については合併当初３００億円の予算規模から、３７０億円程度の予算規模で運営できるようになりました。

市民の皆さんの御努力で行財政の基盤を整えていただいたということだと思います。

現在、インフラ整備など多くの課題を抱えていますが、引き続き、行財政改革の効率化を追求しつつ、同時にスクラップアンドビルドの取り組みも加えながら、行財政改革を運営していく必要があります。

そのような状況ですので、市民の皆さんのお声や色々な御知恵もいただきながら、市の発展に向けて、取り組みを重ねていかなければならないと思っているところです。

色々と真摯な御意見賜りながら、そしてしっかり我々も受けとめながら進めていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

● 委員紹介

事 務 局　　続きまして、松本委員は御欠席でございますが、初めてということでございますので、委員一人ずつから自己紹介をお願いしたいと思います。それでは岩井委員からお願いします。

委　　員　　（岩井委員から順番に自己紹介）

事 務 局　　市長につきましては、他の公務の都合もございますので、ここで退席させていただきます。

引き続き、事務局を務めさせていただきます総務部財政課職員の自己紹介をさせていただきます。

● 事務局自己紹介

事 務 局　（総務部長から順番に自己紹介）

事 務 局　この委員会につきましては、市政の発展につなげていくために、皆様の御意見をいただきたいということでございます。

できるだけわかりやすいような資料や御提案をしながら御意見を賜りたいと思っておりますので、２年間という任期でございますが、どうぞよろしくお願いを致します。

● 会長及び副会長の選出について

事 務 局　それでは、本委員会の設置規程であります行財政改革推進委員会の条例について、事務局より説明させていただきます。

事 務 局　（事務局より京丹後市行財政改革推進委員会条例について説明）

それでは、第１回目ということですので、会長、副会長の選出を行いたいと思います。条例では各委員の互選となっていますが、どのようにさせていただいたらよろしいでしょうか。

委　　員　事務局からの提案でどうでしょうか。

事 務 局　御異議ありませんでしょうか。

委　　員　異議なし。

事 務 局　それでは事務局からの提案というお声もいただきましたので、会長は谷口委員、副会長は、藤井委員にお願いしたいと考えていますが、御異議ございませんでしょうか。

委　　員　異議なし。

事 務 局　谷口委員、藤井委員よろしいでしょうか。

それでは、お二人にお世話になるということでよろしくお願い致します。

それでは、会長、副会長は前の席に、移動をお願い致します。

それでは早速ですけれども、谷口会長、藤井副会長から一言御挨拶をいただければと思います。

会　　長　こんにちは。会長という、重要な任務を仰せつかりました、谷口です。スポーツ協会の副会長をしておりまして、こういった行革ということについてはなかなか難しくて、年齢的にも喜寿を迎えますので、頭の回転ができるかどうかわかりませんが、皆さんの御協力を得ながら、市長に答申ができますようにお願いを申し上げまして会長の挨拶とします。

事 務 局　ありがとうございました。続きまして、藤井委員、よろしくお願い致します。

副 会 長　副会長を務めさせていただくこととなりました藤井と申します。私は行革という非常に重要な委員会に引き続き微力でございますが、務めさせていただくこととなりました。

市民の皆さんが元気に活動し、豊かにお過ごしいただきますよう、そして何

より、職員の皆さんが効率よく業務を進められますよう、皆さんと慎重に議論を努めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

● **会議録署名委員の指名**

会　　長　　まず会議録の署名人を指名したいと思います。

名簿の順にお願いしたいと思いますので、本日は岩井委員にお願いします。

● 議事

会　　長　　それでは、「京丹後市行財政改革の取組」について、事務局から説明をお願い致します。

事 務 局　　（事務局から資料１－１、資料１－２に基づき、「京丹後市行財政改革の取組について説明）

会　　長　　何か御意見や御質問などございませんでしょうか。

会　　長　　ないようでしたら、次の議事に移ります。

議事の２の「京丹後市公共施設総合管理計画（個別施設計画編の進捗状況）について事務局から説明をお願いします。

事 務 局　　それでは、「京丹後市公共施設総合管理計画（個別施設計画編の進捗状況）」につきまして、担当しております総務部財産活用課から説明させていただきます。

関 係 課　　（事務局から資料２－１、資料２－２に基づき、「京丹後市公共施設総合管理計画（個別施設計画編の進捗状況）」について説明）

会　　長　　関係課から説明がありました。

御質問等がありましたらお願いします。

委　　員　　島津消防車庫についてですが、今までは２つあったということでしょうか。

関 係 課　　今までは２つありまして、令和３年度においては、小型ポンプ用の車庫を除却し、令和４年度においては、消防車庫の建て替えを行いました。

委　　員　　橘グラウンドと橘体育館について、貸付となっていますが、どこに貸し付けをしていて、貸付料としてはいくらですか。

関 係 課　　事業者名と貸付料については、今手元に資料がないため分かりませんので、後ほど金額を確認させていただき、お答えさせていただきます。事業内容としては、グランピング等の事業を経営している事業者に貸付をしています。

委　　員　　譲渡については、無償有償がありますか。

関 係 課　　譲渡につきましては、資料２－２の令和３年度実施済み施設一覧の中にあります栄消防車庫、新町消防車庫１及び令和４年度の実施済み施設一覧にあります旧河辺消防車庫の３つが譲渡になっておりまして、地域の方に無償譲渡しております。

委　　員　　令和５年度の実施状況はどうでしょうか。

関 係 課　　毎年度施設所管課に対して、京丹後市公共施設等総合管理計画の進捗状況について、ローリングを行っていまして、現在令和５年度のローリングをしている途中となります。

委　　員　　令和３年度、令和４年度実施済みの施設一覧の中に、目標年度があると思うのですが、売却や除却などをこの年度で完了させていくという理解でよろしいですか。

関係課　　この目標年度については、京丹後市公共施設等総合管理計画個別計画編を策定した時に立てた目標でして、橘グラウンドと橘体育館については、目標年度はありながらも、前倒しで実施し、実施済みということで報告をさせていただいています。

委　　員　　この行政財産等につきましては、施設の統廃合等によって相当出てきているものと思います。それらにすべて目標年度を立てて、示していくことになるのでしょうか。

関係課　　本日お手元に、京丹後市公共施設等総合管理計画の個別施設計画編を配付しておりまして、こちらの中に施設ごとの計画の内容をお示ししております。

委　　員　　旧網野庁舎も廃止をしていますが、今後の利用についても話が進んでいると思うので、それらがわかりやすいような形で、報告をお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

委　　員　　橘グラウンドと橘体育館をグランピングするところに貸し付けるということでしたら、グランピング事業は結構なお金を取って営業するところなので、結構な貸付料をいただいてほしいと思います。

関係課　　貸付につきましては、貸し付けの計算根拠を持ちながら貸し付けをさせていただいておりまして、こちらの橘グラウンドと橘体育館につきましても、一定の計算根拠を持って貸し付けをさせていただいております。

委　　員　　土地を借りる事業者は、本市の土地が安いことを見越して来ていると思うので、行政一点張りではなくて、営業的なところも持っていただいて、いくら外からお金を取ってきても、そういうところで抜けていたら何もならないので、そこはしっかりしてほしいと思います。

事務局　　ただ今、関係課から説明をさせていただいた公共施設のことですが、単なる土地という部分も普通財産でありまして、先ほどの御意見については、ごもっともなことだと思います。

　ただし、本市にはたくさんの施設がありますので、借りていただかないと収入が得られないということもあります。どこまで厳しくするのかということを探りながら貸し付けを行っているという現状があります。

　人口減少や不景気である現状の中で、新しいやり方も模索をしているという状況ですので、御意見をしっかりと受けとめながら引き続き進めていきたいと思っております。

委　　員　　借りたり譲渡してもらうことができるように施設の状況がわかるシステムはありますか。

関係課　　譲渡や貸付の物件が出たときには、市のホームページや広報でお知らせをさせていただいておりまして、公募という形で、通常は募集をかけさせていただ

いております。

関係課　施設などをこういったことに使いたいというようなご相談がありましたら、遠慮なく申し出ていただけたらと思います。

委　員　事業で湊の公民館の調理場などを借りようとしたところ、営利目的が理由だと借りられませんと言われまして、営利目的だと使えないような規定があるのでしょうか。

会　長　地区の公民館で、地元が管理している場合は、その地元区の規則に従って、営利目的では貸しませんという地区もあれば、どうぞ使ってくださいというような説明をする地区もあるので、そこは行政と少し違う部分もあります。

他にはございませんでしょうか。

事務局　そうしましたら、京丹後市公共施設等総合管理計画（個別施設計画編の進捗状況）についての説明が終了しましたので、大変失礼ではございますが、関係課はここで退席をさせていただきます。

会　長　それでは議事の３「補助金等に関する基本方針（補助金等の見直しの進捗状況）」について事務局より説明をお願いします。

事務局　（事務局から資料３－１に基づき、「補助金等に関する基本方針（補助金等の見直しの進捗状況）」について説明）

会　長　事務局から補助金等に関する基本方針についての説明がありました。

御質問がありましたらお受けしたいと思います。

委　員　根拠例規とはどういう意味でしょうか。

事務局　根拠として持っている例規のことでして、この例規をもとに、補助金を設けております。

委　員　どの補助金には根拠があって、どの補助金には根拠がないのかがわかりません。例えば参考資料の項目の中で、根拠がない補助金がどれなのかを教えていただけますか。

事務局　根拠例規のない補助金について回答させていただく前に、補助金に関して再度説明させていただきます。

まず、根拠例規についてですが、補助金を交付する目的や基準を公平に市民の皆さんに周知するという意味で、補助金の交付要綱を作ることを原則としています。

ただし、新型コロナウイルスの関係で国の交付金が市町村におりてきた場合など、それを使って色々な補助金を交付する場合や、市の一般財源を使う施策で、今年１回限りのもの、またイベント補助金など、要綱をつくらなくても十分目的が達成できるものについては、要綱がなくても執行をさせていただいているものもあります。

また、補助金の交付が複数年に跨ぐようなものになると、要綱をつくり広く市民の皆さんにも見える形で予算に計上して、しっかりと交付をするという仕組みが大事になります。

交付金、補助金を同じ額で何年間ももらっていると、来年も同じ額がもらえるのではないかという期待があるかと思いますが、それは、毎年度の予算の中で、財政の状況などにより確約できるものではありません。

そのため、期間を３年程度として補助金の交付の目的が達成できているのかどうかなど、中身の審査などもさせていただきながら、補助金の見直しをさせていただいています。

事 務 局　先程、ご質問いただきました根拠例規のない補助金について、一部紹介をさせていただきます。参考資料「補助金一覧について」の１枚目にあります２７、２８、２９、３０、３１と次のページにあります、３３については、根拠例規がないものとなっています。

この補助金につきましては、各地域で行うイベントに対しての補助金ということで交付をさせていただいているものになります。

委　　員　補助金や助成金などの使い道について、補助金をつくって終わりではなく、来年はどうするのか、その成果はどうなのかを常に考えながら、進捗状況などの確認をよろしくお願いします。

事 務 局　１つ紹介させていただきますと、例えば団体の補助については、予算編成時点で、前年度の決算やその内訳などを提出してもらい、予算編成をしています。

また、補助金の定期的な見直しを所管課にしていただく場合であっても、その中身は当然所管課で精査いただくような形をとっています。

無駄のあるような助成であってはならないと思っていますので、御意見をいただいたとおり受けとめています。

会　　長　来年度予算についてですが、財政状況が厳しいということで、この助成金や補助金等についても、減額する方向になっているのではないかと思いますが、活動助成的なものにつきましては、できるだけ考慮してただきたいと思っております。

事 務 局　財政状況は非常に厳しいのが現実です。来年度以降、大型事業もたくさんある中で、お金をどこにどう使うのかということが一番の問題だと考えております。来年度の話となりますので、今は何も申し上げることはできませんが、色々な方々の御意見も頂きながらやっていきたいと思っております。

委　　員　ぜひ、しっかりと活動の中身を見て、補助金の交付額を考えてほしいと思います。

事 務 局　予算編成につきましては、これから始まりますので、しっかりと補助金の所管課にもお伝えしながら、確認をしていきたいと思います。

委　　員　補助金の一覧に３３０件ほどの補助金の記載がありますが、その補助金について皆さん理解しておられるのでしょうか。わからないことを出し合って理解しあった方がいいのではないでしょうか。

会　　長　各補助金の内容について聞くということになると各論に入ってしまうため、行革委員会としての趣旨が違ってきますので、それはまた個別でお願いしたい

と思います。

委　　員　　令和４年度には、２８２件の補助金があると思いますが、実際どれだけ使われているのかわかるのでしょうか。

事 務 局　　こちらにあります補助金は、令和５年度時点のものを一覧にさせていただいております。予算ベースでございますので、基本的にはこの予算に対して申請が上がってくるのがほとんどだと思っておりますが、申請がなかったものもあり得ると思います。

事 務 局　　補助金については、活動の支援をするということと、広く市民の方に使っていただきたいというような、政策誘導の側面もあります。

また、役割が終わったものについては当然に廃止をすべきだと思っております。

委　　員　　根本的なことですが、この委員会では何に対してアドバイスをしたらいいのでしょうか。

会　　長　　この委員会の目的としては、行財政改革の進捗状況について議論をしたり、市長から行革委員会で審議してくださいというような諮問が来たときに、その諮問に対して行革委員会で審議等しながら意見をまとめたものを答申としてあげていくということが主なものとなります。

本日については、行財政改革としてどのような取組をしているかということを聞いていただいて、今後、様々な行財政改革に関する報告があった際の議論であったり、市長からの諮問があったときに意見を上げてもらえればありがたいということです。

委　　員　　今日は勉強会みたいな感じでしょうか。

会　　長　　そのとおりです。ほかにどうでしょうか。

事 務 局　　この時間を借りて先ほどご質問いただいた橘小学校の貸付料についてお答えさせていただきます。貸付料については、年間７３万円になります。京都市内の業者に貸付をしていまして、１０年間で７３０万円での貸付料をいただくこととなっています。

諸般の事情でまだ事業化はできていませんが、貸付料はいただいております。

会　　長　　他にはありませんか。

ないようでしたら、本日はこれで終了したいと思います。

今後の予定について事務局から説明をお願いします。

● 事務連絡

事 務 局　　長時間にわたり本当にありがとうございました。

事務局から次回の委員会の日程についてご報告をさせていただきます。次回ですが、１１月の終わりもしくは１２月に開催予定として考えております。

内容としましては、第４次京丹後市行財政改革大綱の中間まとめを中心に報告をさせていただきながら、御意見を賜りたいと考えています。

改めて日程調整をさせていただき、開催をさせていただきたいと考えており

ます。

事務局からは以上です。

会　　長　　そうしましたら、本当に長時間ありがとうございました。

閉会にあたりまして、藤井副会長から御挨拶をお願いします。

●　閉会のあいさつ（副会長）

副 会 長　　皆さんお疲れ様でございました。

本日は長時間にわたり、慎重に御審議を賜りましてありがとうございます。

第１回目ということで、１２名の委員の皆様のうち、９名が新しく出席をしていただいたということで、大変色々な議論をしていただいたと思っております。

本日は、貴重な御意見を賜りましてありがとうございました。また次回については、第４次京丹後市行財政改革大綱の中間のまとめについてということで、引き続き貴重な御意見を賜りますようお願い申し上げまして、閉会の挨拶とさせていただきます。

本日は皆さんありがとうございました。